News Release

２０１３年５月８日
オーガニック株式会社

「毛染めをすれば、髪が傷む」の定説を覆（くつがえ）した特（２００２５２２号）許取得の助剤“Ｗｈｙ”を新発売！

～髪を傷めないだけでなく、色保ちと質感と手入れ性を良くする“なぜ”が多い助剤～

髪を傷めず質感を良くするパーマを“売り”にしているオーガニック株式会社（所在地：西京区、代表：大賀高志）は、「毛染めをすると髪が傷む」という長年の定説を覆しただけでなく、質感と髪質を良くし、美容効果を高める新製品を発売しました。

ヘアカラーをしても“なぜ”髪を傷めず、質感を良くすることができるのか、は企業秘密ですが、得意先美容室や新しい取引先で美容師さんとお客様から喜びと感謝の声が多く届いています。(後記サロンで)

「髪が傷まないだけでなく、色の保ちがいい」「質感が全然違う」「この状態ならパーマも楽しめる」「髪がしなやかになって嬉しい」「ヘアカラーのグレードが上がるので他サロンと差別化ができる」……。

≪Ｗｈｙの３大効果≫

① 「ヘアカラーをすると、髪が傷む」という長年の悩みを解消しただけでなく、カラーの色保ちと、ツヤ・手ざわり・風あいと、髪の手入れ性を良くすることができます。

② 髪を傷めないので、「ヘアカラー」と「パーマ」の両方を高度に楽しむことができます。

③ スタイリング剤として使うと、傷んだ髪でも“しなやか”になり“ツヤと手ざわり”を良くし、“軽くて爽やかな風あい”になるので美容効果を高めることができます。また使い続けることによって質感と髪質を大幅に良くすることができます。

≪新製品Ｗｈｙの背景と今後≫

① おシャレとしてのヘアカラーと、白髪隠しや身だしなみとしての白髪染めをするなど、毛染めの人口は多くなっていますが、「毛染めをすると、髪が傷む」ことから、結果として髪のしなやかさや質感を損ね、髪の手入れ性にも問題がありました。

② 毛染めをすると、髪が傷むという現実が、パーマをすると更に傷めるということで、毛染めか、パーマかのどちらかになっていましたが、今後はその両方を楽しむことができるようになりました。特に、善良な美容師さんはカラーとパーマをすると「毛が傷みすぎる」ので、やむを得ず二者択一をしていた方が多く、待望の商品であると思われます。

③ 毛染めをすると、髪が傷んで乾燥し、髪が広がったり・パサパサになったり・枯れ木のような柔軟性のない髪になるので、しっとり系の重い仕上がりになるシャンプー剤やトリートメント剤で対処療法をしているのが現状です。その結果、髪が重くなったり・ベタついたり・湿気に弱くなったりしてヘアスタイルと髪の健康状態に問題が出ていますが、そうした問題も解消できます。

④ 仕上げ剤の多くは、ベタついたり・乾燥毛になったり・パサつくことも多く、使い続けると髪が傷むことも多くみられました。また湿気に弱くヘアスタイルの持続性にも問題がありました。それらの問題点を解消しただけでなく、髪をしなやかにし、ツヤ・手ざわり・風あいを良くして爽やかな髪にすることができます。

⑤ 上記のことは日本だけの問題ではなく、中国や韓国など東南アジアや欧米のヘアカラーとパーマ愛好家と、世界の美容師さんから受け入れられ、日本がヘアカラーとパーマをリードできる代物であります。美容師さん向きには、世界に誇るプロ仕様の「オーガニック式ヘアカラー」と「オーガニック式パーマ」を常備しています。

≪Ｗｈｙについて≫

価　　格：４００ｍｌ　３，０００円　　サロン業務用：５０００ｍｌ　２０，０００円
販売店舗：全国の理美容サロン　　詳しくは、オーガニック㈱にお問い合わせください。

≪使用方法≫

① カラーリングする前に、① 頭皮と髪に［Ｗｈｙ］を適量塗布しておいて、② カラー剤の一液に「Ｗｈｙ」の原液を約５～８ｃｃをよく混ぜ、③ その混合液にカラーの二剤をよく混ぜた再混合液を、④ 従来の方式でカラーリングを行う。

② 仕上げ剤として使うときは、髪の根元から適量を髪全体に塗布して、従来のやり方でスタイリングするだけで、質感の良い軽くて爽やかなヘアスタイルに仕上がります。

≪会社概要・問い合わせ先≫

オーガニック株式会社　担当　大賀 高志（おおが たかし）
６１５－８０７３　京都市 西京区 桂 野里町５０－９１
電話：０７５（３９３）０２２９　　ＦＡＸ：０７５（３９３）０１３０
ホームページ　　ｗｗｗ．ｏｒｇａｎｉｘ．ｃｏ．ｊｐ
ｅ-ｍａｉｌ　　mail@organix.co.jp

現在、「Ｗｈｙ」をご使用いただき、「Ｗｈｙ」に関する使用感やお客様の髪の状態、反響や理・美容師としての見解などコメントをいただけそうなサロンを以下列記します。

ビューティ・クエスト	（大津市）	℡ ０７７（５４３）５４３２
サロン・ド・プティポワン	（京都市）	０７５（５６１）１８３０
美容室 Ｚ	（京都市）	０７５（７５２）２８０１
サロン・ド・ラドンナ	（京都市）	０７５（３９２）５３２２
ＳＨＯＵ	（京都市）	０７５（６４２）６７８９
ヘアメイクサロン・ベーブ	（宇治市）	０７７４（４３）１７１０
Ｋａｆｅｒ ＨＡＩＲ	（宇治市）	０７７４（２４）２２０１
ＨＡＩＲ ｆｕｒｉｃａｋｅ	（高槻市）	０７２（６２１）６６７１
美容室 アグレアーブル	（茨木市）	０７２（６２３）８７１７
クリスタル レディ	（摂津市）	０６（６３８２）４０４９
美容室 ジャンヌ	（大阪市）	０６（６３２５）４３３８

オーガニック式ヘアカラーで“４大特徴を強化するやり方と考え方”１２ケ条！

ヘアカラーの4大要素 “色味の良さ” “色味の持続性” “ツヤ・手ざわり・風あい” “髪のおさまりと手入れ性” で、他のカラーとの差別化！

① “仕事”に対する気持ちの持ち方と考え方が超重要！“考え方”を良くすると、仕事も人生もより良く進化させることができる。《何の為に仕事をするのか》の考え方で、仕事も人生も劇的に変わる！

何の為に仕事をするのか、仕事の目的が生活の糧を得る為やお金を稼ぐためだけでは貧しすぎる。 ① 自分の夢やロマンを叶えたり近づける為であり ② 幸せになる為であり ③ 仕事を通じて“やりがい・喜び・楽しみ・感動”の場をふやす為であり ④ 自己成長する為であり ⑤ 自分のファンや味方や協力者をふやす為であり ⑥ 仕事を通じて信用や信頼関係と影響力を高めていく為であり ⑦ 仕事こそ最高最大の自己表現と自己宣伝の手段にすることもできる！ 多くのサロンがある中で、わざわざ自店を指名して大切なお金と時間を使ってくださるお客様には感謝の気持ちと報恩の考え方が大切。そんなお客様には、他のどんなサロンへ行かれたよりも、良い商品と技術を駆使し、手間ヒマをかけ、帰られてからも、どこよりもヘアのスタイル性と髪美人度においてお客様が自信をもち誇れるモノを提供していく考え方が大切では？

美容師の仕事は最高！ 美容師は仕事で、お客様を「喜ばせる」「自信や勇気や意欲をもたらせてあげられる」「満足させる」「感心感動させる」……ことができる。これらのいくつかを高度にもたらせると、お客様は、良い反応をしてくれたり・信頼してくれたり・好意をもってくれたり・協力的になってくれる。場合によっては、味方になってくれたり・ファンになってくれたり、自分の美容師を自慢し評判を高めてくれ、仕事と人生経営にまで貢献してくれるようなチャンスを一杯もっている。美容師のこんな凄い仕事柄を、単にお金を稼ぐ為や生活の糧を稼ぐ為の仕事に落としていたのでは、あまりにも勿体ないし、情けない……！ お客様を、「喜ばせる」「自信や勇気や意欲をもたらせてあげる」「満足させる」「感心感動させる」……ことを高度に実践させる“やり方と考え方”を補強したい時は、ぜひご相談を！

ヘアカラーでは、「Why」を使いこなし全てのお客様に、高度に4大特徴を提供すれば、多くのお客様は感謝感動され、その喜びと信頼からパーマにも店販にも、目コミや口コミ・紹介にもつなげられる！

② ヘアカラーの前に、髪をソフトにシャンプーする！（頭皮は洗わない・刺激しない新シャンプー法）

目的 ① カラー剤の入りと、定着を良くする為。 ② 鮮やかな色味を出したい為。 ③ ツヤ・手ざわり・風あいを良くする為。 ④ シャンプー剤とシャンプーの仕方などの啓蒙の為。

注意事項 ① お客様もカラーやパーマの前は、頭皮を洗わないシャンプーにしてほしい旨、話し合い、理解とヘアカラーの周辺の知識を知っていただく。 ② シャンプー剤は、ゆすぎの時に泡切れのよいシャンプー剤を使うこと。しっとり系や石鹸系・リンスの要らないシャンプー剤は適さない。 ③ 頭皮を洗わず、髪だけソフトに洗う新シャンプーを2度洗いする方が結果は良い筈！

③ 頭皮に、「Ｗｈｙ」の原液を塗布する！

目的 ① 頭皮への刺激、ヒリヒリムズムズを緩和したり無くす為。 ② カラー剤が頭皮についた時、そのカラー剤を落とす時に「Why」を塗布しておくと、とれやすい為。

注意事項 ① 「Why」を頭皮に塗布する時、温めてないと冷たくてビックリされるかも知れない。38~40度位に温めておいて、愛情こめてソフトに塗布するの有機的。 ② 「Why」が顔や首・背中に流れ落ちないように、ご注意！ ③ 頭皮への「Why」の塗布は、柔らかめのハケか、綿花などで、丁寧にソフトに！

④ 髪の根元から毛先へ「Ｗｈｙ」をムラなく塗布する！

目的 ① 髪の傷みを予防し、ツヤ・手ざわり・風あいを良くする為。 ② 髪のおちつき・手入れ性を良くする為。 ③ 色味と定着性を良くする為。 ④ リタッチの場合、境界部分の色ムラを無くす・弱める為。 ⑤ ヘナの場合、ヘナショックを押さえ、髪にやわらかさ・しなやかさを出す為。 ⑥ 色の入りを良くする為。 ⑦ 他サロンとの差別化の為。

注意事項 ① 髪に、張り・コシを出したい時は、α1を。やわらかさ・しなやかさを出したい時や、髪の広がりを押さえたい時は、「Why」が適している。 ② 「Why」の量不足は上記の「目的」の効果効能を大幅に損ねる。 ③ 超ダメージ毛の場合は、「Why」の2度づけが有効。

⑤ ヘアカラーの１剤と「Ｗｈｙ」をよく混ぜ、その混合液にカラーの２剤をよく混ぜる！

目的 ① カラー剤の入りを良くする為。 ② ツヤ・手ざわり・風あいを良くする為。 ③ 髪のおさまり・手入れ性を良くする為。 ④ 色味と定着性を良くする為。 ⑤ 差別化の為。

注意事項 ① カラーの1剤と「Why」をよく混ぜる。その後、2剤ともよく混ぜる。 その混ぜ方によって、練り具合と粘度が微妙に変わり、色の入り具合や発色に影響するとの経験談は多い。
② カラーの1剤と2剤を混ぜ合わせた時点から効力を発し、徐々に効力が劣化し、約20分で着色力が大幅に低下するとの説あり。カラーリングの直前で混ぜ合わせるのがベストでは。

⑥ ヘアカラー剤は、原則・何色か混ぜあわせて色の調整をしてカラーリングする！

目的 ① カラーの美しさと深みを出す為。 ② カラーの退色予防と定着性を良くする為。 ③ ツヤ・手ざわり・風あいを良くする為。 ④ 自店独特の色味を出す為。

注意事項 ① カラー剤を単色でカラーリングすると、どうしても単調な色あいになりがちだし、はげやすい。 ② カラー剤の混ぜ合わせ・組み合わせの妙技・ノウハウによって、どこにも出せないオンリーワンのヘアカラーにすることができる。 ③ カラー剤のトーン別の組み合わせと、その配合比率別の組み合わせは膨大で個別サロンでベストの組み合わせと配合比率をノウハウ化するのは限界。各位の経験談と組み合わせ比率を持ち寄って、交流したり・共同研究する手も。

⑦ 髪はドライヘアではなく、原則はウエットヘアにカラー剤を塗布する！

目的 ① カラー剤の入りを良くする為。 ② 髪のツヤ・手ざわり・風あいを良くする為。 ③ カラーリングの作業をしやすくする為。 ④ 髪のおさまりと手入れ性を良くする為。

注意事項 ① ウエットの状態は、シャンプー後のタオルドライぐらいから7～8割のレベル。髪の状態とトーンで調整。 ② タオルドライする場合は、やわらかめのタオルでポンポンと軽くたたく感じで。 ③ 毛先をもみ込むようなタオルドライは毛先を傷めるのでご注意。 ④ メーカーのカラー剤によって多少の違いがあり、特に明るい色の場合は80～90％くらい乾燥した方が良い結果が出ている経験談もあり。

⑧ ヘアカラー剤の塗布は、根元からソフトに髪にフィットさせるような独特の塗布法を開発＆進化！

目的 ① 髪を傷めず・しっかり着色させる為。 ② ツヤ・手ざわり・風あいを良くする為。 ③ 髪のおさまりと手入れ性を良くする為。 ④ 他サロンとの差別化の為。

注意事項 ① ベンキを塗るような塗布法は、髪を傷めたり、ツヤ・手ざわり・風あいを損ねたり、髪のおさまりと手入れ性を損ねる危険性あり。 ② 髪にカラー剤を乗せるような塗布法は、髪への負担や刺激が少なく、髪のウロコにフタをするようなこともなく、カラー剤の入りと定着を良くすることができると推定できる。 ③ ハケは、硬めのものは髪の傷みや頭皮のトラブルになりなすいのでご注意。

⑨ ヘアカラーの染まり具合のチェック法！

目的 ① 早すぎず遅すぎず、狙ったジャストの色に染めあげる為。 ② どんなに、ツヤ・手ざわり・風あいや手入れ性を良くしても、はげなくても、お客さんの望む色でなければ満足されない。望まれる色に可能な限り近づける為。 ③ 狙っている色のチェック方法が甘いと、色のブレが大きくなりお客様の不満や失望を大きくし、美容家の不安も大きくなる為。 ④ お客様がカラー表や具体的な要望の色に近づける為に積み上げのできるノウハウづくりの為。

注意事項 ① 店内で、現在最もブレが少なく分かりやすいベストのチェック方法をもっているのか？ 各位が自分のチェック方法で個別にやっているのかどうか。オーガニック仲間で、ノウハウを出しあい交流し、ベストのチェック方法を確立できないものなのか！ ② 色味のチェックには照明も重要なファクター。色味が確認しやすい照明器具も必要では？ ③ ヘアカラーの色味のチェックでは濡れている状態では乾いた状態より暗く見え、誤差が出る。濡れている部分をティッシュで軽くふきとりチェックする。 ④ チェックする時、どの部分を・どのようにするのがベストか、ノウハウの確立。

⑩ 後処理 乳化後、シャンプー！

目的 ① ヘアカラー剤で、アルカリ汚染された髪と頭皮を中和させる為。 ② 髪のしなやかさと手入れ性を良くする為。 ③ カラーの色味と定着を良くする為。 ④ ツヤ・手ざわり・風あいを良くする為。 ⑤ カラー剤による頭皮へのヒリヒリムズムズなどの刺激やただれを癒し、後のトラブルを予防する為。 ⑥ 頭皮についたカラー剤の落ちを良くする為。 ⑦ ダメ押しの差別化の為。

注意事項 ① パーマ2剤のブロム酸ソーダー、又はブロム酸カリと、「Why」を（1：2）で混ぜた混合液を、カラー剤がついている髪と頭皮にソフトにもみこむようにしてなじませ、約7～10分間乳化タイムを置く。 ② ヘアカラーで3つのグレードを上げるのに最も効果があり、他サロンとの差別化にも効果的。カラーリングして、乳化処理をしないのは、仏つくって魂入れずと同じこと勿体ない。

⑪ ヘアカラー調整＝４大特徴の良さを実感してもらい、それらを損なわない為のアドバイス＆話しあい！

目的 ① 髪を傷めず4大特徴のヘアカラーを提供しても、具体的に4大特徴の一つ一つの説明をしたり、補足説明を行ないながらそれぞれを確認してもらったりしないと、その良さが十分に解らないお客様が多い。従来のヘアカラーとの違いや、ヘアカラー後の手入れ法などをアドバイスしたり話し合うことによって、その良さを自覚してもらえる。 お客様のヘアカラーの意識と感覚と見る目を肥やす為。 ② いかにグレードの高いヘアカラーを提供しても、お客様がそれに適さないシャンプー剤やリンス剤、仕上げ剤などを使われればその価値は半減したり、特長が損なわれる。それはお客様にとっても、サロンにとっても損失が大きい為。 ③ お客様に最高のヘアカラーをしているという自負・自信・誇りをもってもらう為。 ④ 最高のヘアカラーを提供し、その価値を十分に味わってもらう為のアドバイスと話しあいによるお客様との信頼関係を強める為。 ⑤ お客様のヘアカラーに関する意識・感覚・考え方の調整の為。 ⑥ オーガニックのパーマやヘアケア店販につなげ、賢い顧客づくりにつなげる一環。

注意事項 ① ヘアカラーはもちろん、パーマでもカットでも、日常使うヘアケア商品であるシャンプー剤やリンス剤と仕上げ剤の影響を受け、その効果効能が影響されるということと、その実体を知り、お客様にヘアケア商品の選び方やダメ商品の広報やアドバイス・提案をしていくのは時代の先取りであり、美容師の新しい仕事。

⑫ スタイリングは、ＳＳローション「α１」と「α」と、「Ｗｈｙ」を目的に応じて使いわけを！

目的 ① ヘアカラーで、ツヤ・手ざわり・風あいを良くし、髪のおちつき・手入れ性を良くしても、その後のお仕上げでそれらを損ねる仕上げ剤を使えば折角の特長や差別化が損なわれる為。 ② 一般的に仕上げ剤とシャンプー剤で、髪や頭皮を傷めたり変性させていることが多く、その予防とお客様へのアドバイスや提案するキッカケづくりの為。 ③ 仕上げ剤でも最も進んだ良いモノを使っている差別化。

注意事項 ① 張り・コシ・ボリュームやセット性を望まれる方にはα１タイプで、逆に手ざわりが良く、風に美しくなびくしなやか感じを望まれる方には、「Why」が適している。 ② 湿気に強いセット力を望まれる方は、α１タイプでスタイリングした後、α１を水道水で倍にしてヘアスプレーとして使うと、かなりのセット力があり、一般的なヘアスプレーの欠点・問題点は出ない。
③ 成人式の結い上げやカーラー仕上げには、α１はセット力・持続性・湿気・風あいなど最高級の効果を発揮し、お客様から感謝され見直される筈。

オーガニックのパーマは世界一、断トツの世界一のパーマと自負する根拠&理由！

【１】 パーマの３拍子“デザイン性”“質感（クリニック性）”“機能性”の一つ一つにおいて、最高レベルのパーマ効果が出せること！

【２】 評判の良いパーマと、オーガニックのパーマを、モデルの頭を左右に半分にわけてかけ比べるか、オーガニックパーマを単独でかけ、そのデザイン性と華麗なウエーブとカールの美しさ、ツヤ・手ざわり・風あいと弾力、もち・再現性……などの比較において、ハッキリと優ってきた実績があること。

“世界一”に疑問や異議のある方は、比べてみたいパーマと、かけ比べて証明する用意があること！

【３】 日本にはロレアルやウエラ社をはじめ、世界のトップクラスと有力メーカーは日本に進出しパーマを提供していること、美容先進国といわれる欧米ではパーマはそれほど盛んではないから、世界中のパーマをいちいちかけ比べてチェックしなくても、こと**パーマに関しては、世界中で日本が最も進んでいてレベルが高い**と仮説するのは見識のある人たちの間では妥当な理。 **パーマに関しては、“日本で１番なら世界で一番、世界一”**との仮説は妥当であろう！

【４】 **「パーマの欠点・問題点といわれる３８項目」**をオーガニックのパーマは解消したこと！

【５】 **「シス８」という１本のパーマ液で、髪の長短・髪質・超健康毛からポーラスヘアまで、ソフトカールからハードソバージュまでデザインを問わず３拍子そろった素敵なパーマをかける**ことができること！

【６】 単に、髪を傷めずにパーマをかけるだけでなく、**お客様の髪の悩みを解消したり・やわらげること、髪質やヘアスタイルの希望を叶えたり、近づけてあげられるパーマ**であること！

【７】 ヘアカラーの後、オーガニックのパーマをかけると、頭皮のただれを癒（いや）し、カラーを褪色（たいしょく）させず、ツヤ手ざわり・風あいを良くしながら、素敵なデザインパーマをかけることができること！

【８】 手荒れしている美容師さんがオーガニックのパーマシステムに変えると、手荒れのひどい手が９０％以上の確率で元のきれいな手に戻り、パーマへの信頼性と店のイメージアップにも貢献していること！

【９】 オーガニックのパーマを知った美容家は、このパーマを習熟すれば他のパーマには負けないし、差を広げていけると“自信とやりがいと楽しみと誇り”をもち、パーマ好き・仕事好きになる人が多いこと！

【10】 老若男女を問わず大多数の人に必要かつ有益なパーマがかけられる！　すべての人にパーマの需要創造やパーマの予告ができるし、パーマをかければリピーターになる確率も世界一に！

【11】 **「髪美人」**と**「素敵なヘアスタイル」**を定番で提供できるから、口コミ・紹介の何倍かの集客力と最高戦略の“目コミ”につなげられること！ **“最善・最強の提案型有機経営”にもつなげられること！**

【12】 パーマを通じて、お客様とも従業員とも別格の信頼関係を高められること、パーマで地域一番の評判と信頼を高められること、パーマ効果とノウハウ&ソフトの合わせ技で従来の何倍かのヘアケア店販が活性化できるなど、「パーマ」以外にも得られるプラスアルファ効果が質量ともに抜群であること！